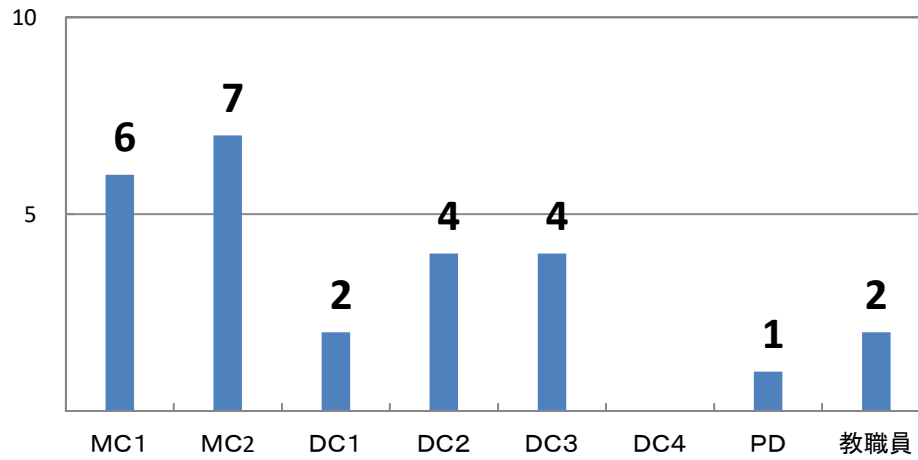


H28年度博士インターンシップ体験報告会アンケート

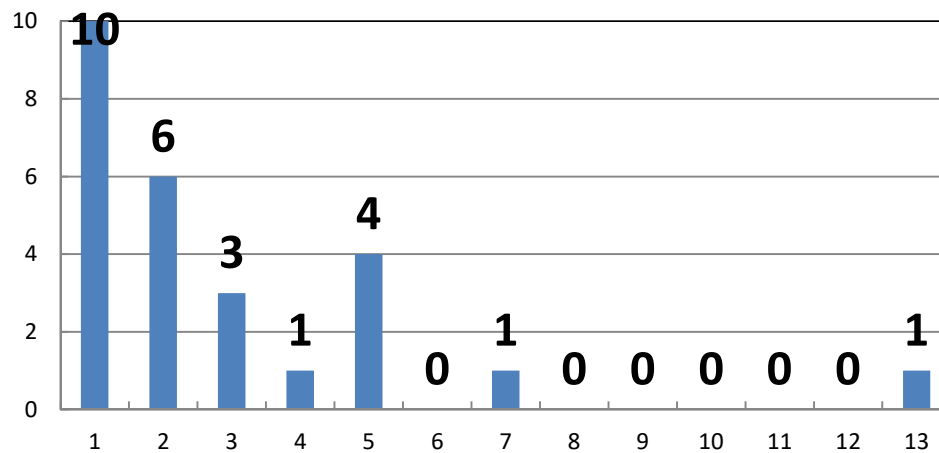
[1] 回答者数:26名

学年

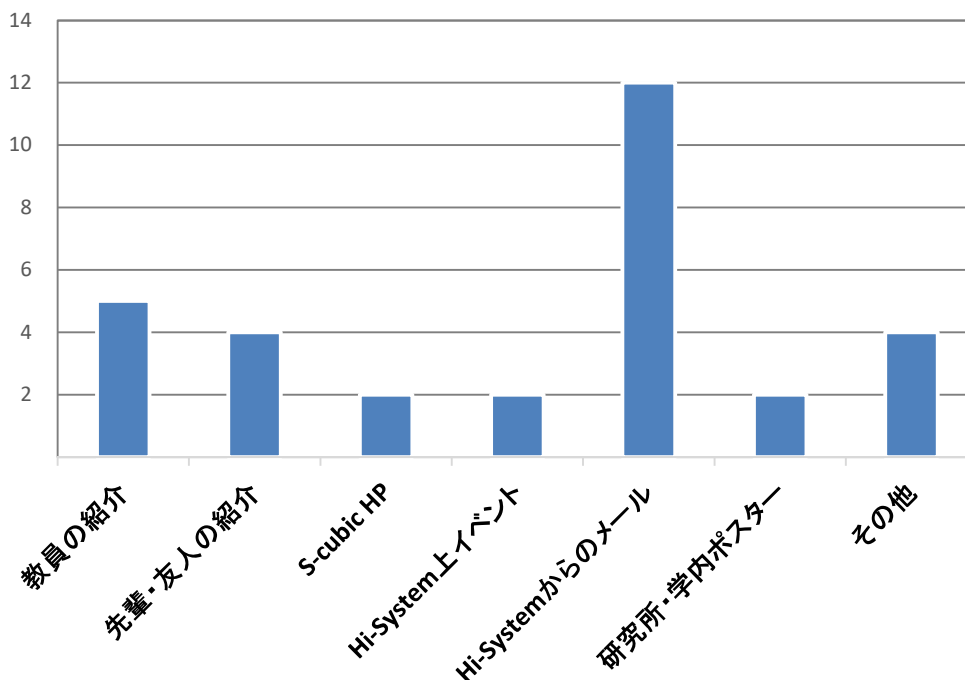


所属

1. 理学院/理学研究院
2. 生命科学院/先端生命科学研究院
3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院
5. 環境科学院/地球環境科学研究院
6. 情報科学研究科
7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院
9. 医学/歯学/薬学/保健科学
10. 獣医学研究科
11. 保健科学院
12. その他
13. 未回答



[2] 参加のきっかけを教えてください



※その他

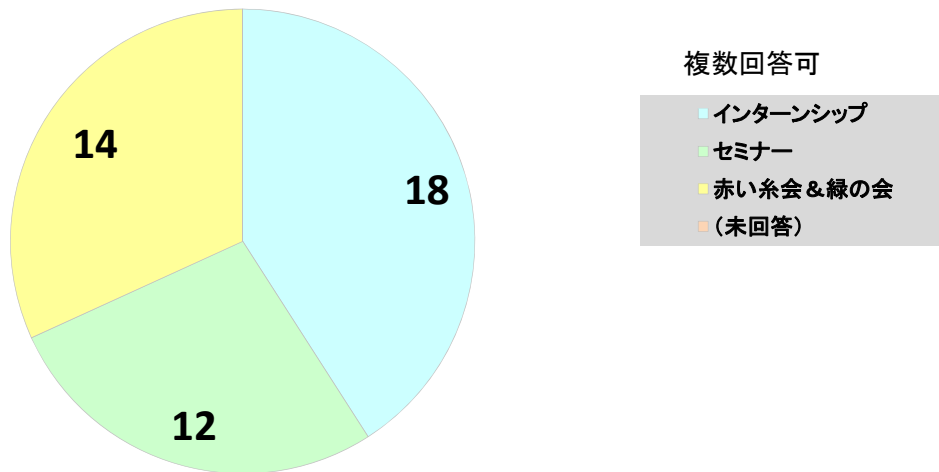
- ・生命科学院からのメール
- ・学内のセミナー案内メール
- ・IBM社氏からの紹介
- ・専攻メール

[3] 講演の感想

農学研究院 前島	
1	インターンシップに参加する経緯を紹介されて、大変勉強になりました。私の研究テーマの内容が近く、活動内容を参考にできました。
2	苦勞しながらも決断していてすごい。
3	S-cubicのプログラムをどう利用したか、実際の話をもとに説明していただいたので今後プログラムを利用する参考になりました。
4	インターンの達成感、実際はどうだったのかを知りたいです。
5	流れ(赤い系会からインターンシップ)と動機、インターンシップに参加しても実験を止まらずにやるやり方。
6	とても建設的なお話しで、インターンシップの価値がよく理解できました。
7	天秤にかけてしっかりと情報収集しているのが参考になった。
ヤンマー 由利氏	
1	企業の社員としての視点から、インターンシップについてどんな活動内容をするか紹介されて参考になりました。
2	インターンシップ活用ガイドを参考にします。
3	企業が博士を求める背景やインターンシップの受け入れ概要説明があり参考になりました。
4	研究開発プロジェクトのご提案、楽しみにしています。
5	実際にインターンシップに行った人の考え方とか。
6	将来性豊かな話で希望が湧いています。ぜひともPhDの枠を拡大してください。
7	専門性以外のところを重視していた。

生命科学院 水上	
1	IT企業と自分の専門研究をつなげることに力を入れていておもしろい話でした。
2	もっと早く、就活の準備(研究を進める)ができればよかった。
3	専門とは違う分野でのインターン内容、興味深かったです。
4	自分が違う分野でも挑戦してどのくらい成長するかが有機化学とITのマッチング。早く動いた方がいいということがわかった。
5	視野が広く素晴らしいと思いました。とてもおもしろかったです。
6	別分野に飛び込むチャレンジ精神に驚いた。
7	自分の研究のステージとは全く違う分野のインターンのパターンを聞いた。
日本IBM 辻氏	
1	IT企業研究部門の変遷と進化を紹介されて、自分の研究とつながるところを考え始めた。
2	非常に考え方が柔軟な方だと思いました。
3	異分野を学ばなければならない理由。
4	IBMの強さを理解できました。日本のPhDを目指す学生が自信も持てることを願います。
5	日本人としての誇りや自信を持つことを心がけようと思った。
6	社会で求められる博士の能力について良く理解できた。
7	リーダーシップを発揮できる力(可能性)を重視していた。
情報科学研究科 高田	
1	実際の募集の流れを紹介されて、詳しい募集情報がわかりました。
2	わかり易くリアルな話が聞いてよかった。
3	インターンシップは金銭面でも良い事がわかりました。
4	インターンの情報が非常にわかり易く入ってきた。
水産科学研究院 西澤	
1	インターンシップのきっかけ、将来の生活や就職することに役立ったという実感が感じられました。
2	計画の必要性がわかった。
3	やはり仕事時間が短いから、研究がほとんど進まないこと??すべての研究もこのような短い時間で進行できないこと??経験⇒活用
4	早くから行動する事の大事さがわかりました。研究への情熱も伝わりました。
5	自助努力や、目的についてを聞き、確かにと思いました。
6	インターンと研究のやりくりについて考えることが出来た。
水産科学研究院 佐伯先生	
1	素晴らしい指導教官だと思った。
2	アカデミアと企業の考え方が違う。
3	教育からのインターンシップの価値も幅広く理解できました。
4	教員側の意見が聴けて良かった。
5	アカデミアと企業との違い。対比の話はためになりました。
6	教員の立場からの話を聞いた。

[4] 興味のあるプログラム



[5] 全体を通してのご意見・ご感想

1	インターンに参加した方々が、どの時期に何をしていたかを知って、これからの進路選択を具体的にイメージできました。また、企業の方がインターン生や博士出身者に求める物は初めて知ることができました。
2	具体的にインターンシップの活動内容を聞き、大変参考になりました。特に、異分野のインターンに参加した先輩たちの経験から、自分の研究につながる就職先をひろげるべきだと思いました。ありがとうございました。
3	非常によかったです。先輩のあまり聞けないような話まであり、参考になりました。
4	博士課程でのインターンシップについて、ほとんど考えてこなかったので、知ることができた良い機会でした。これから前向きに考えてみようと思います。
5	実際にインターンシップを体験した方、受け入れている企業の方のお話しは非常に進路を考える上でありがたかったです。
6	勉強になったので是非毎年してほしいなと感じました。後輩にも勧めたいです。
7	キャストイングが素晴らしいと思った。それぞれのゲストの立場や考え方がみんな違って面白い。
8	先月から就職を視野に入れて活動し始めたので、ちょうど良いタイミングでこのような機会が得られてよかったです。これからの活動の判断材料になりました。
9	S-cubicのプログラム内容、その利用例が参考になりました。また、企業が求める博士人材というのがどこの企業でもおおよそ一致しているのを受け、自身の今後を考える上で参考になりました。
10	とても面白い内容でした。可能ならインターンシップに行ったものの、大学に残る選択をした方の思いもお聞きしたいです。
11	どのように準備するか、よく考えるようにしようと思いました。
12	博士課程に進学することをためらう学生が多く、こういった会で情報を得ることで大きく意識を変えることができるのではないかと思います。これからも継続をお願いいたします。
13	先のことであったが、とても面白い報告会でした。博士への進学を考えているので、今後につながると思った。
14	大変勉強になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
15	様々な考え方を持った人たちがインターンシップから得られたことを知ることが出来て良かったです。特にIBMの辻さんの話にはとても興味が惹かれました。
16	インターンシップに関する質問が少なく感じました。(質疑応答時)
17	インターンを受けた学生の話が少し少ないように感じた。
18	修士でもインターンシップをしたことがなかったので、自分の将来のためにもインターンシップは良いツールだと思った。
19	非常に役に立ちました。自分の今後を具体的に考えるきっかけになりました。ドクターに進学することにしたので、お世話になると思います。よろしくお願いいたします。
20	様々な立場の人の話を聞くことができたのがためになりました。

21	専門以外にもリーダーシップなどを求めているというお話でしたが、どのようなことをアピール、または経験していたら相手の身についているなど実感するのが知りたかったです。
22	物書きをする時間が少し少なかったので忙しかったです。
23	インターンシップをする目的を設定することが大事であることが確認できた(進路に対する不安から就活している)。

[6] インターンシップ希望者、興味のある方からの要望

1	システム開発に関わる職種でのインターンを考えています。
2	機会があれば是非参加させてください。
3	数学と関わりの深い企業、もしくは技術とエンターテイメントの融合に関心があるので、そのような企業の情報もたくさんほしいです。
4	インターンシップも重要な物だが、学位に影響を与えないようにすることが重要だと思った。
5	インターンシップに興味があります。特に金融系の仕事で出来ることをやってみたいです。
6	学位取得5年以内は来年度から外れてしまうため、枠を拡大していただけますと大変ありがたいです。(法改正などによって今年度までのはずだった任期5年が突然10年に延びるなどして、指導教員からの就職サポートを省略されて今にいたります)